

令和6年

ケアハウス籐花 西野デイサービスセンター

栄養の日とは楽しく食べて、未来のワタシの笑顔をつくる そのきっかけの日です。 8月4日を「栄養の日」、8月1日~8月7日を「栄養週間」とされています。

昨年度のテーマが『**間食の、すすめ**』でしたので、皆様が気になる間食についてお伝えします。 大切なことは一日に食べる総量です。適切な「間食」を取り入れましょう。

基本的には1日3食食べる事で必要な栄養素やエネルギーが確保できます。しかし難しい場合 もあります。その場合に「間食」を取り入れる事をお勧めします。

「おやつ=間食」ではありません。「おやつ」はお菓子を指すことが多く、心の栄養剤です。 「間食」とは、食事と食事の間に食べるもののことです。



どちらのタイプでしょうか。チェックしましょう。

─ 食欲がない、もともと食が細	しし
-----------------	----

- お腹が空かない、食事量が減っている
- 1日2食で毎日を過ごしている
- 麺やパンなど簡単なものを食べる
- 1日3食残さず食べる
- 昼食のデザートだけでは足りない
- 口がさみしくなる
- ついついお菓子に手が伸びる

栄養不足の可能性があります

| 食事の一部と考え、 補うものを選ぶ |

おにぎり・サンドイッチ・蒸しパン ふかし芋・おやき・ゆで卵・チーズ ヨーグルト・牛乳 など

エネルギーとたんぱく質を摂る







- 1日3食が基本です! おやつで満たせばよい訳ではありません
- ・一度の食事では量を食べられない方は… まずは食事の回数を増やしましょう

エネルギー摂り過ぎの可能性があります **体重の減少や筋肉量の低下**などが心配です **| 体重増加、高血圧、膝や腰の負担**が心配です



おやつは1日200キロカロリー程にする 煎餅2~3枚、饅頭1個、アイス(小)1個

生果物、ゼリーでビタミンと水分を摂る りんご1/2個、みかん1~2個 など







- スナック菓子が食べたくなったら… 初めから皿に食べる分を取り分けましょう 小袋タイプにしましょう
- ケーキなど洋菓子を食べたくなったら… 小さいものを選びましょう 半分にしましょう

体重を定期的に評価するため、3か月に一度体重測定を実施しています。 増減の気になる方には声を掛け、毎月測定をお願いしています。 特に減少は低栄養の可能性がありますので、重点的に確認しています。



間食する際は上記を参考に選び 素敵な間食ライフをお楽しみください!



